



一年を顧みて

桂坂学区自治連合会
会長 菊池潤治

桂坂学区の皆様には師走を迎え多忙な毎日を送られていることと存じます。年の瀬に当りこの一年を振り返ってみたいと思います。

まず、3月1日、待望のデイリーカナート イズミヤ桂坂店が開業しました。

開店後、西、東から車や歩いて買物をする人による中心に向かう流れが生まれ、核となる店舗であるのもちろんですが、大きな災害時の「補給基地」としても欠かさない存在だと考えます。近く自治連合会と協定を結び、緊急時に万全の補給がなされるよう手を打っておこうと考えています。

全国的には、折角出来たスーパーが購買力不振で撤退するところもあるようです。地元スーパーは地元で育成し、お互いに恩恵が受けられるよう平素からの協力も肝要かと思えます。

5月9日、桂坂みどり会が開催されました。桂坂には「建築協定」があり、美しい街並みを形成しています。しかし最近、やや協定違反の建築が見受けられることから、講師として京都

門に「リモコン施錠」が完成しました。「学校には不審者を近づけない」、子どもの安全を守らねば、という危機感から、学校・保護者・地域が真剣に話し合っ

20041217
[04-06]
総 106号
発行
桂坂
自治連合会
広報編集部

市都市計画局建築指導部・福島貞道部長および地元別の所長俊氏(京都市建築協定連絡協議会副会長)をお招きして建築協定について説明を受け、研修を行いました。来年の1月下旬には各地区の役員にご参集いただき、組織の確立をはかり

来年度の『桂坂学区役職者名簿』(連合会編集)に登載できるようにしたいと思います。

8月2日には、知事と市長との間で「災害時緊急給水協定」(略称が締結されました。これは、かねてより「区長懇」等で私が要望していたもので、「何はな

くとも水さえあれば生きてゆける」、この貴重な水を確保するために、近くに在る府の乙訓浄水場に緊急用給水車を常備してほしい等

お願いしていたものです。また、境谷本通りと福西東通りの交差点付近で府市の給水管も連結されます。

年度内に工事が着工され、来年度初めに完成の予定です。これが出来ると、一日二万トンの供給が可能となります。

9月8日、桂坂小学校南

門に「リモコン施錠」が完成しました。「学校には不審者を近づけない」、子どもの安全を守らねば、という危機感から、学校・保護者・地域が真剣に話し合っ

この設備は、学区の要望を教育委員会に支援していただいた結果であり、また「施錠」の企画・設計については自治連の片山副会長に多分にお世話になったことを付記しておきます。

11月19日、京都市交通局自動車部に対し、バス停の屋根・ベンチの設置を再度要望いたしました。

ました。色々な事業を通じて地元で大いに貢献されています。今後のご発展を心からお祈り申し上げます。

これら諸行事の外、春秋のふれあいクリーンデー、夏祭り、区民体育祭、自主防災総合訓練、行政懇談会など定例行事はすべて順調に運ぶことができました。学区の皆様方のご協力の賜と感謝しております。

以上、思いつくままに申し述べましたが、気を緩めることなく、新しい良き年をお迎えくださいませ。

寒風の中 真剣に防災訓練

桂坂学区総合防災訓練

11月7日(日)、桂坂自主防災会の総合訓練が行われました。

台風23号が舞鶴・宮津、兵庫県北部地域に河川の氾濫による家屋の浸水、山崩れなど大きな被害をもたらしたかと思うと、すぐまた



新潟中越地方では激震が襲いました。こうした災害のあいまいだ時の防災訓練です。身近に、時を待たず起こりうる自然の災害ですから皆さん熱が入りました。9時25分より、会場での訓練開始宣言のあと挨拶。

長は特に「緊急事態発生時の水と食糧確保の問題」について、また今城洛西支所長は「市としての各地の防災の取組みを参考にしつつ強い街づくりを目指しているが、行政だけでは駄目で、地域でまた皆さん自らの力で対応を考えて欲しい」旨それぞれ

桂坂(かえで)にお住いの京都市芸大学長で万葉学者の中西進氏がこの度文化功労賞を受賞されました。おめでとうございます。

また、同じ西京区(桂東学区)在住で、漢字研究と東洋学の白川静氏は文化勲章を受賞されました。

平成16年度「赤いはね」共同募金のお礼

西京地区桂坂分会 分会長 細川 和子

初冬の候 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。過日の「赤いはね」共同募金運動には、皆様よりあたたかいご理解とご支援を頂きまして誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

また、募金運動にご奉仕頂きました皆様のご配慮とご尽力に、併せて厚くお礼申し上げます。

皆様方よりの尊い募金が、地域の社会福祉事業の推進と民間社会福祉設備の整備・充実など数々の事業の進展に寄与し、必ずや立派な成果をあげることと存じます。

なお、年度末には、共同募金会より実績額の5%の還付金が頂けますので、事務活動費を差し引きまして、残金を桂坂学区災害基金として積立てさせて頂きます。

つきましては、今年度の実績を下記の通りご報告申し上げます。

記

平成16年度 目標(前年度)額	1,266,264円
募集実績額	1,290,288円
かえで自治会	133,300円
さつき自治会	117,360円
しらかば自治会	84,350円
はなみずき自治会	53,900円
あかしあ自治会	63,900円
ほぶら自治会	59,350円
けやき自治会	75,500円
ひいらぎ自治会	113,850円
つばき自治会	127,150円
くすのき自治会	101,400円
あすなろ自治会	47,500円
にれのき自治会	99,200円
もみのき自治会	152,713円
さくら自治会	59,700円
洛西ふれあいの里保養研修センター	
従業員一同	1,115円

桂坂教育後援会に 教育長より感謝状

9月に、桂坂小学校の南門に、職員室のリモコンで施錠できる装置が取り付けられたことはすでに広報「桂坂」一〇四号(10月1日発行)でお知らせしました。

最近、児童に危害の及ぶ不穏な社会状況の中で、児童の安全を図るために学校評議会と自治連合会が校門の閉鎖問題の解決法を提案し、それに応じた教育後援会の寄付等によってリモコン錠が装着され、職員室で

貴会が子どもたちの健やかな成長と安全を願い本市立桂坂小学校の防犯対策充実のため防犯設備一式を寄付されました。

そのご厚意に対してここに深く感謝の意を表します。

本日は大変寒い中、総合防災訓練に大勢の皆さんのご参加をいただきありがとうございます。また、各種の訓練に熱心に取り組んでいただき、また、各種の訓練に熱心に取り組んでいただき、また、各種の訓練に熱心に取り組んでいただき、

本日の防災訓練を拝見し、気が付いたことを数点お話しさせてください。講評に代えてさせていただきます。

去る10月23日に、新潟県中越地震が発生し、今もなお多くの人々が避難生活をしておられることを皆さんご存知のことと思います。

この桂坂学区は、昭和の終わり頃から建設された家ばかりなので、耐震性能は大丈夫と思えますが、よく勘違いされている方がおられますので、耐震性能とい

桂坂学区民生児童委員協議会

会長に 木村順子さん

この12月1日、学区の民生児童委員協議会の委員さん

長らく会長職にあった酒井厚さんの代わりに、木村順子さんが会長になられました。

新たな協議会のメンバーは次の方々です。「民生」の仕事は、地域に密着した

会長 木村 順子

うことについて少し説明しておきます。勘違いされている代表的なもの「地震の際びくともしない」ということで、壁が割れるとか、瓦が落ちるとかいうようなことは絶対に起きない、という思いです。

防災訓練を拝見して

桂坂学区総合防災訓練

対策はされていますか。また、家の中には窓やドア、あるいは食器などが大量に存在して

非常持出品の準備 次に、同じ新潟県の中越地震が発生した直後の状況をもう一つ思い出して

時代祭 [10/22] 楠公上洛列に 平安講社の基太村さん



10月22日は京都の三大祭の一つ時代祭の日です。鼓笛隊を先頭に、近代から古代へ遡る各時代の人物が

「ミルク」「おむつ」と白く書いてあった映像や写真がありましたね。

また行政やボランティアの援助も始まりませんが、それがスムーズに機能し

災害弱者の避難 次に三つ目のお話ですが、そもそも本日の訓練について少しお話を

ものづくり体験館落成

12月6日(月)の9時30分、分野鳥遊園正門前の広場

「体験館」は、野鳥遊園の恵まれた自然の中で子どもたちが「ものづくりの楽しさや喜び、自然環境を大切にし、情操を育むなど、学びを深め自ら生きる力を身につけること」

ただいておりません。そして、このような方々は、災害の際にも避難することが非常に困難な方々であり、このような災害弱者といわれる皆さんにも無事にこの場所へ避難していただくためにはなりません。

地域によっては、この場所までかなり距離もあり、また、このようにして避難させる必要があるか、手段やそれに必要な人員など、既に作成されている「防災行動計画」の中で是非とも検討いただき、このこともこれからの訓練に加えていただきたいと思

区内の火災は住宅が全焼したという大きな火災も、通常の利用は、一般が対象で、当日の申込み可。

体験館落成記念事業 自然の素材をいかしたものづくりを楽しもう 1月22日(土)・29日(土) 午前10時~午後4時

の是一件だけなのですが、現在一九九七年で、昨年より二件増加しています。そしてそのうちの二〇〇件が住宅からの火災で、更にそのうちの四件が天ぷら鍋使用中の火災です。

日時 1月11日(火) 14:00~16:00 場所 アーパネックス 御池ビル・2階

●定員 申込先着 50名 ●申込日 12月20日、9時より、電話でのみ受付 ●申込日 12月20日、9時より、電話でのみ受付 33512048